



心肺蘇生法を学習して



射水市立射北中学校 2 学年

6月16日に射水市医師会の医師や看護師、新湊消防署の救急救命士や女性消防団員の方々を講師に迎え心肺蘇生法実技講習会を行いました。命の大切さや救急車が来るまでの応急手当の手順を実習人形やAEDトレーナーを使って学びました。

心肺蘇生法を実際にやる機会は、めったにないと思うけれど、万が一、人が倒れているときに、何もできないのは嫌なので、今日詳しく教えてもらって、とてもよかったです。これからの人生で、心肺蘇生法を行う機会があれば、今日習ったことを生かして、必ず人を救いたいです。勇気をもつことが、人を救うことになるのだと実感しました。(男子)



今日の講習で、普段あまりできないような事をしました。見た目はあまり大変そうに見えないけれど、実践してみると、意外に大変でした。初めてやるのがたくさんあって、次にやるときの改善点やコツなどがつかめてよかったです。今回は講習でしたが、本番はまた違うので、緊張するかもしれませんが、この講習を無駄にせず、本番でもちゃんとできるように覚えておきたいです。(女子)

今日の心肺蘇生法は、とても疲れました。胸骨圧迫があんなに体力がいるとは思ってなくて、「余裕」と思っていました。しかし、実際はとても体力が必要で、軽く考えていたことを反省しました。人工呼吸は、なかなかうまくできませんでした。でも、とても大変だったけれど、心肺蘇生法を学べたり、AEDの使い方を学べたりできてよかったです。(男子)



私は今まで、意識が無い人に出会ったことが無かったから、心肺蘇生法についてよく知らなかったけれど、今日の講習会で医師に教えていただき、教科書を見るだけでは分からなかったことを、実際にやってみることでより理解することができました。一番心に残ったのは、「迷っている暇はない。死んでしまう。」です。だから、もしも意識が無い人に出会ったら、恥ずかしがらずに今日習った事を生かして、死なせないようにしたいです。(女子)

心肺蘇生法は、本当に大切だということを、今日初めて知りました。実際に起きたことを想定した講習だったので、真剣に行うことができました。最初から最後まで、本当に一つ一つ細かいところまで、教えていただけたので、とても勉強になりました。もし、家族や友達等、人が倒れていたら、今日学んだ事を一つでも生かしたいです。(女子)



今回は人形だったけれど、本当の人間だったらすごく大変だと感じました。先生が分かりやすく、優しく教えてくださったので、正しい心肺蘇生法とAEDの使い方が分かりました。5cm以上沈ませるのは、思ったより大変で、肘を伸ばしながら、垂直に押すのは生身の人間だと、かなり疲れると思うし、勇気もいることだと思います。もし本当に起こったら、知っていた方が命を助けられるので、貴重な体験ができてよかったです。(女子)

今日の心肺蘇生法はとても緊張しました。もし人が倒れていたら、今日のように落ちついて行動したいと思いました。今日の授業では、最初からていねいに教えていただきました。なので、本番でもうまくできると思います。また、もらったテキストを読んで、今日学べなかった事をまた、学びたいです。この授業を通して、命の大切さが改めてよく分かりました。自分がその状況に立ったとき、積極的に行動したいです。(男子)



心肺蘇生法の流れを教えてもらい、実習では、胸骨圧迫はとても大変でした。また、周りの人や人形に声をかけたり人工呼吸もやったりしました。本番があったときには、恥ずかしがらずに真剣にやらなければいけないと思いました。AEDの使い方は、すごく簡単でした。正しく使えば効果があるので、正しく使えるようにしたいです。家でももらった資料を見直してみたいと思います。(男子)



今日、心肺蘇生法の実習をして、心肺蘇生法の大切さや、命の大切さを知りました。心肺蘇生は胸骨圧迫や人工呼吸などの動きが多くありました。胸骨圧迫は垂直にひじを曲げず、全体重をかける勢いで30回行うのが大変でした。命を一つ助けるために、救命救急する方々は、とても頑張っているんだと思いました。人の命を預かっているお医者さんや、消防の方に感謝でいっぱいです。今日の事を忘れず、もしそんな場面がきたら、きちんと対応できるようにしたいと思います。(女子)



もしも人が倒れていたら、心臓マッサージ等を真剣にやらないといけないと思いました。私の家族は病気に弱いので、いざとなったら助けられるようにしたいです。本当に起こったら、絶対慌ててしまうので、119番をかけるときも、AEDを取りに行くときも、落ちついて、すばやく行動したいと思いました。校長先生のお話にもあったように、JRCの「気づき、考え、実行する」のキーワードにもつながるので、しっかり覚えておきたいと思います。貴重な体験に感謝したいです。(女子)

今日、消防署の方が、「脳は死ぬまで3分しかないのに、救急車が来るまでは、3~4分かかる」という話を聞いて、3分間の心肺蘇生法で生死が決まるのだと分かりました。やるのと、やらないのでは、生きることができる確率が変わってくるので、大切な事だと思いました。実際にやってみると、難しかったけど、もしもどこかで倒れている人がいたら、実践してみようという自信が少しつきました。(女子)

